

令和4年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

令和4年4月19日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は3年生で、国語、数学、理科の3教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、生徒の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	69.0%					○
数学	51.4%					○
理科	49.3%					○

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	72.2%					○
情報の扱い方に関する事項	46.5%					○
我が国の言語文化に関する事項	70.2%					○
話すこと・聞くこと	63.9%					○
書くこと	46.5%					○
読むこと	67.9%					○

【考察】

- どの領域においても、正答率が全国平均を上回っており、無解答率も低い結果となっています。自分の考えを表現する活動をはじめとする様々な言語活動に積極的に取り組んでいる成果が数値に表れていると考えます。
- 「書くこと」の領域において、根拠を挙げて自分の意見を述べる活動を普段の授業で行っているため、根拠とは何か、何が意見を支えているのかが理解できていると考えられます。根拠を挙げて自分の考えを述べる活動は、「読むこと」の領域においても行っており、今後も授業に積極的に取り入れ、論理的思考力を育てていきます。

【数学：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	57.4%					○
図形	43.6%			○		
関数	43.6%	○				
データの活用	57.1%					○

【考察】

- 「関数」においては、与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ることと課題があります。日常の具体的な事象の中にある数量関係を表やグラフに表したり、読み取った数量関係を数学的に考察したりする活動を積極的に取り入れることで、表・グラフ・式を関連付けながら課題を解決する力を高めていきます。
- 「図形」においては、証明をする際に、図や文章から根拠となることとを適切に読み取り、論理的に説明することに課題があります。証明問題の推論の過程において、誤りを指摘する活動や二つの証明における相違点を指摘する活動を繰り返し行うことで、よりよく証明する力を高めていきます。

【理科：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
エネルギー	41.9%					○
粒 子	50.9%					○
生 命	57.9%					○
地 球	44.3%				○	

【考 察】

- どの領域においても、正答率が全国平均を上回っており、記述式問題における無解答率も低い結果となっています。これは、普段から実験結果について既習事項をもとに考察し、表現する活動を重視している成果であると考えられます。今後も、既習事項をもとに思考し、表現する活動に力を入れていきます。
- 領域や問題の難易度に関わらず、計算を必要とする問題に課題があり、計算自体に苦手意識が強いと考えられます。問題演習を多く取り入れ、自信をもって計算問題に取り組めるようにしていきます。

令和4年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		よくしている	ときどき している	あまり していない	全く していない
中 3	全 国	15.4	43.1	29.6	11.8
	白二中	27.1	43.4	21.7	7.8

(単位 %)

【考 察】

- 7割を超える生徒が、自身の計画に沿って学習を進めており、全国平均を上回っています。進路に対する意識の高まりもその要因であると考えられます。学習に向かう雰囲気づくりに今後も継続して取り組んでいきます。
- 「全くしていない」という生徒が7.8%います。各教科の課題(宿題)や進路教材には計画的に取り組む姿が見られますので、学習の必要性や楽しさを感じ取らせる日頃の指導を継続し、自ら進んで学習に取り組めるようにしていきます。

2 授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中 3	全 国	9.9	25.3	34.3	17.0	8.5	4.9
	白二中	5.4	33.3	39.5	16.3	3.9	1.6

(単位 %)

【考 察】

- 学習塾も含めての学習時間ですが、1時間以上学習している生徒の割合が約8割と、全国平均を上回っています。授業と家庭学習の関連を図り、より効率的・効果的に家庭学習に取り組めるよう指導していきます。
- 1時間未満の生徒が2割を超えています。進路に対する意識が高まってくる時期ですので、具体的な目標をもたせ、その実現に向けて学習の質・量ともに改善が図れるよう指導していきます。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
中 3	全国	4.6	7.8	14.9	21.3	12.3	39.0
	白二中	4.7	12.4	19.4	27.1	9.3	27.1

(単位 %)

【考 察】

- 30分以上読書をしている生徒の割合が、全国と比べて大きく上回っています。一方で、10分未満の生徒の割合が30分以上の生徒の割合と同じ程度いるため、学校図書館の積極的な活用を図るとともに本の紹介を充実させるなど、学校司書とも連携しながら本に親しませていきます。
- 本校国語科では、スピーチの授業でビブリオバトル（書評ゲーム）を取り入れ、読書を通して感じたことや思考したことについて表現する学習を行っています。今後も継続して取り組み、読書を奨励していきます。

4 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。

		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまら ない
中 3	全国	21.4	45.7	27.6	5.3
	白二中	27.9	44.2	21.7	6.2

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の割合が7割を超え、全国平均を上回っています。学習面において、日ごろから難しい課題に挑戦し、粘り強く取り組んでいる生徒が多く、今回の調査における平均正答率の高さや記述式問題の無解答率の低さにもその姿勢が表れていると考えます。
- 一方、「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答している生徒が3割近くおり、慎重になり過ぎているからか、諸活動においてもてる力を十分に発揮できていない生徒が少なくないと考えます。生徒会活動などで活躍の場を積極的に設定し、その挑戦する姿勢を認め励ますことで、自信をもって諸活動に取り組む力を育てていきます。